

令和 7 年 4 月 8 日

小中学校保護者の皆様

佐那河内小中学校長 松谷 薫

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について

保護者の皆様には、日頃から本校教育に御支援、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、北朝鮮からの弾道ミサイルが予告されることなく、日本の上空を通過する事案が多く発生しております。

発射された弾道ミサイルが中国・四国地方に飛来する可能性がある場合には、Jアラートにより防災行政無線で警報が流れるほか、携帯電話等にエリアメール・緊急速報メールが配信される予定となっております。

そこで、お子様の登下校時間帯にJアラート等を通じて弾道ミサイル発射に係る緊急情報が発信された場合の対応について、次のとおりといたしますので、次のように対処するよう、御家庭でもお話しください。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

児童生徒が登校前の場合

原則、自宅待機といたします。

テレビ等の情報で、安全が確認できれば登校となります。その際には村内放送と「マチコミメール」でお知らせします。

また、登校中に不審な物を発見した場合は、決して近寄らずに直ちに警察や村役場に連絡してください。

児童生徒が登下校中の場合

直ちに近くの建物の中に避難してください。建物がない場合には、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守ってください。屋内にいる場合も窓から離れるか、窓のない部屋に移動してください。

なお、在校中にJアラートによる緊急情報が流れた場合は、学校で待機し避難行動を行います。児童生徒の状況については、村内放送や「マチコミメール」でお知らせいたします。

また、甚大な被害が出た時には、この限りではありません。児童生徒の安全を第一に考え、身を守る行動をとるようお願いいたします。

※弾道ミサイルは発射から極めて短時間で着弾するといわれています。御家庭でも内閣府等の情報を御覧になり、速やかな対応について御確認ください。

(参考：内閣官房国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp>)